

てクライミングダウンできた。一一時一五分、下降終了。

(記・十一：一五)

「タイム」下降開始(九：四〇)→左沢出合(一〇：五〇)→右俣出合・下降終了(一一：一五)

ブがかぶつてきたあたりから尾根めざして左の支沢に入る。一〇分くらいのヤブこぎで尾根に出て、秋道沢右俣の下降に移る。(記・一一)

日陰沢左俣左沢

L. 二二：一五
一九八四年七月二九日

二俣から右沢の出合まで、快適な滝登りとナメを楽しむ。二俣で小休止後、左沢に入る。いきなりの四

滝登りとナメを楽しむ。二俣で小休止後、左沢に入る。いきなりの四
の滝は、何なくパス。このあと、ナ
メ状の小滝が続き、す

べて直登する。沢にヤ



滝の下降は慎重に

